

2014年

4月

岡山県版

中国四国農政局

News Letter

女性の視点で新しい価値を生み出す「農業女子プロジェクト」

女性農業者には、日々の生活や仕事、自然とのかかわりの中で培った女性ならではの「生産力」「知恵力」「市場力」があります。現在、この3つのチカラに10の企業がコラボレーションして、新しい商品やサービス、情報を生み出すプロジェクトが進められています。それが「**農業女子プロジェクト**」です！



11月6日、“プロジェクト”がキック・オフ

平成25年11月6日に、参加企業及び農業女子メンバー、林農林水産大臣ほかの出席のもと、農林水産省で「第1回推進会議」が開催され、スタートしました。

すでにプロジェクトの主旨に賛同した全国の農業女子の皆さんに続々と参加していただいております。3月28日現在で93名の会員がいらっしやいます。そして、コラボするのは、ファストフード、ホテル、レンタル会社、農機具メーカー、自動車、アパレル、化粧品、小売り、旅行会社、計量機器メーカーの10の企業です。

「女子的トイレ」を開発しよう

実は、農業女子にとって大きな課題のひとつに「ほ場でのトイレ」があります。「そもそも、ほ場にトイレがない。」「あっても、狭い、汚い。」では自分もイヤだし、ましてや、女性のアルバイトをお願いしたり、体験農業などのイベントもできません。そこで参加企業のひとつ「株式会社レンタルのニッケン」と共同で開発中なのが、「女子的トイレ」です。



林農林水産大臣とプロジェクトメンバーのフォトセッション



「女子的トイレ開発プロジェクト」のメンバー

会議では、様々な意見が出された ▶



このプロジェクトの参加者メンバーは6名。岡山市でトマトを生産している「めぐみ農園」の岡本尚子さんと備前市で小松菜、お米を栽培している「オルトファーム」の森安かんなさんも同プロジェクトのメンバーです。

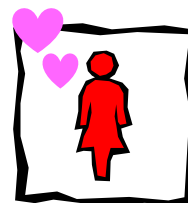
“プロジェクト”の先にあるもの

12月11日と3月13日に「レンタルのニッケン」で行われたプロジェクト会議では、現状の「困った」をベースに、大きさ、デザイン、照明、収納、清掃などについて様々な意見が出されました。そして、最終的には女性の働きやすい環境を作ること、**「就農者や農**

場にやってくる人が増える。」「これまでのイメージを払拭する。」など、日本の未来を担うプロジェクトであることを参加者全員で共有しました。

同会議に参加した岡本さんは、自身のフェイスブックの中で「トイレひとつの問題を解決することで、就農率アップ、雇用の増加、農業のイメージアップにつながっていく図式を、あらためて認識しました。自分自身もすごく勉強になりました。」と語っています。

2月には、「レンタルのニッケン」が「めぐみ農園」と「オルトファーム」の現地調査も行っており、現在、6月の完成に向けて、オガクズ、微生物、ソーラー発電を利用した“エコタイプ”で、しかも“メンテナンスがしやすい”トイレを製作中です。



参加メンバー募集中！

農業女子PJ

検索



農業女子プロジェクトFacebookページ

<https://www.facebook.com/nougyoujoshi.project>

第19回環境保全型農業推進コンクール表彰式及び環境保全型農業等推進フォーラムを開催

中国四国地域環境保全型農業推進連絡会議（事務局：中国四国農政局）は3月24日、岡山市のピュアリティまきびにおいて「第19回環境保全型農業推進コンクール表彰式及び環境保全型農業等推進フォーラム」を開催し、農業者や行政関係者等38名が参加しました。

始めに、コンクールの優秀賞、奨励賞の受賞者に表彰状が授与されました。続いて、農業者等が地球温暖化防止や生物



（パネルディスカッションの様子）

多様性に効果の高い営農活動に取り組む場合

に支援を行う「環境保全型農業直接支援対策」の一層の取組の拡大を図る目的でフォーラムが開催され、農政局から支援内容について説明を行いました。その後のパネルディスカッションでは、香川県の株式会社近藤農園と島根県奥出雲町、島根県から同支援対策の取組について紹介されました。

参加者からは、「環境保全型農業へ異業種から参入した際に苦労したことはないのか。」「土壌分析をどのように活用しているか。」等の質問が出されました。



（受賞者の皆さま）

「高校生・大学生等による食育活動事例集」を作成

中国四国農政局では、この度、中国四国の各地で学生の皆さんが、様々な形で食育に取り組んでいる活動事例と、「食」について考えていただく手がかりを紹介した事例集「食育のすゝめ」を作成しました。

ホームページから御覧いただけますので、御活用ください。

- 【内 容】・日本の「食」について
- ・学生による食育活動
 - ・学生の農業体験活動
 - ・行政と大学生のコラボによる食育活動
 - ・Let's begin!（食生活を見直そう ほか）

【お問合せ先】中国四国農政局消費・安全部消費生活課

TEL：086-224-4511（内線2315）



消費者の部屋

【テ ー マ】ちくさんぶつを食べよう

【期 間】平成26年4月7日(月曜日)～平成26年5月2日(金曜日)
(土・日曜日及び祝日を除く。最終日は13時まで)

【場 所】岡山第2合同庁舎1階ロビー「消費者の部屋」

【お問合せ先】中国四国農政局消費・安全部消費生活課（内線2314）